



19万人のひろば

八千代市とセブン-イレブン・ジャパンとの「災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定」締結式



◆セブン-イレブン・ジャパンと災害時協定を締結
市とセブン-イレブン・ジャパンは、「災害時の物資供給及び店舗営業の継続又は早期再開に関する協定」を結び、12月14日に締結式を行いました。これは、災害時に、飲料品・食料品や日用品などの物資を安定供給するために、配送車の通行を支援したり、市からの防災・災害情報を市内のコンビニエンスストアを通じて発信したりするものです。

野菜たっぷりメニューコンテスト

野菜
ポリウム
賞

リンガーハット
イトヨーカドー八千代店
「野菜たっぷり皿うどん」



【受賞のポイント】 7種の国産野菜をたっぷり使用、1日の野菜目標量が摂れるメニューです

【メニューの提供期間】 通年

【店舗情報】 ▶所在地 村上南1-3-1イトヨーカドー八千代店1F

※イオンモール八千代緑が丘にも出店あり

▶電話番号 ☎481-5610 ▶営業時間 午前10時～午後10時 ▶駐車場 あり(イトヨーカドー) ▶休業日 なし

ありがとうございました

■“社会福祉に役立ててください”と匿名で、5,876円の寄附をいただきました。

■株式会社ノジマ様からLEDデスクライト、シンプル電話機、USB4ポートACチャージャー、LEDシーリングの寄附をいただきました。これに対し市長から、感謝状及び記念品を贈呈しました。



■木版画で年賀状作り 12月5日、市民ギャラリーで開催。千支にちなんだ猿などを彫刻刀で彫り、パレンで刷り上げました。同館では年間を通してさまざまな講座を開催中。ぜひご参加を。

野々村兄弟を迎えて



村上東小学校で創立40周年イベント

12月2日、村上東小学校で創立40周年の記念イベントが行われ、同校の卒業生、野々村笙吾さん(兄)と野々村晃司さん(弟)のほか、順天堂大学体操競技部のメンバー4人が招待されました。

笙吾さんが6歳の時、船橋市のスポーツクラブに入団したのをきっかけに体操に目覚めた野々村兄弟。笙吾さんは2010年アジアジュニア選手権で個人総合優勝、2014年の全日本体操競技団体選手権大会では、団体で銀メダルに貢献しました。2012年のロンドンオリンピック金メダリストの内村航平選手に次ぐと言われ、身長155センチと小柄ながら、演技の美しさと力強さに定評がある選手です。晃司さんは、国際大会ボローニンカップで個人総合優勝の成績を残し、将来を期待される選手です。現在二人は、2005年の世界体操競技選手権金メダリストの



▲笙吾さんが美しいフォームで、体操の基本であるマット運動を披露しました

富田洋之さんが指導する同大学で、日々練習に励んでいます。記念イベントでは、全校生徒が見守る中、マットや鉄棒などの演技を披露。技が決まるたびに子どもたちの大きな歓声が湧きあがりました。



■世界のレベルで発想・発信 スカイク交流 12月10日、11日の二日間にわたって「2015 冬 八千代子どもサミット第4回中学生リーダー研修会」が行われ、市内11校の代表22人が参加しました。二日目には東京成徳大学の協力で、テレビ電話ならぬインターネットを利用したスカイクで、大韓民国・萬壽中学校と、リアルタイムで顔を合わせ、意見交換を行いました。環境問題への取り組みや学校生活の様子など、活発な話し合いがなされ、国際交流を深めました。



■八千代選抜が県内少年野球の頂点に 第14回千葉県少年野球地域対抗6年生選抜大会が、11月28日・29日にQVCマリンフィールドなど5会場で行われました。各クラブチームから選抜された選手20人で構成された八千代選抜チームが、4対2で習志野地域を破り、県内の地域選抜16チームの頂点に初めて立ちました。練習やミーティングを入念に行い、大会に臨んだ八千代選抜チーム。それぞれの役割を確実に果たし、全員野球で優勝に繋げることができました。

八千代歌壇

佐波 洋子選

唐突に風湧き立ちて境内のどんぐりばらばら車道にバウンドす (村 上) 綱島みち子

セピア色の家族写真に映りいて若き父ひとりあらぬ方向く (八千代台南) 桑原 慎子

草むらにくわあーんと虫のすだく夕盆のような後の月見 (八千代台北) 村田 一江

笑いつつ時効の胸ぬち明かさんと思う矢先に訃報届きぬ (八千代台西) 吉田 早苗

転ぶなよわれの一本と詠みし師の鎌柄今朝は野辺に咲くのか (八千代台東) 藤井 京子

進行性核上性麻痺といふなめり我が身の得たる怪しき病 (大和田新田) 丸本八津男

ここよこと菜園の隅にハンケチを振るごと芍荷の花震へ立つ (大和田新田) 染井りつ子

一仕事終えたる後の心地よき空に向けて深呼吸する (大和田) 鈴木 みき

選評 一首目、臨場感のある歌。風はただ吹いて来たのでなく、湧き立ったのだ。その瞬間どんぐりが首を立てながら道に跳ねていった様子が見えるようだ。字余りは気になるが「バウンド」も捨てがたい。二首目、下の句の発見で歌になった。こういう事はよくあるが若き日の父をイメージし、何かその後を暗示するような気になされる。言葉を整理して「家族の写真に若き父にゆえひとり」としたい。三首目、虫の音が夜の叢の静寂に飜るようだ。結句「見る」は「出る」にしたい。

【投稿方法】 はがきに未発表の短歌(一枚に三首まで)、住所、氏名を書き、〒276-1850 市役所広報広聴課短歌係へ郵送してください。締め切りは月末です

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

呉服屋を今も見守る福瓦 吉 橋 今別府文乃

ご無沙汰を詫びる手段の年賀状 米 本 木村つる子

ロボットに手のぬくもりはありますか 八千代台北 中村 たえ

しみじみと暖を感じる冬の鍋 米 本 安藤 安国

今日もまたまやかしの杭一面に 勝田 台中 隆

あいさつはしてもされても温くなる ゆりのき台 石田 らく

ラグビーにわかファンがかましい 村 上 菊田差知子

溜めといた本音は酒に混ぜて出す 勝田 台 福島 つぐ